



2022年8月15日

各 位

会 社 名 キュービーネットホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 北野 泰男  
(コード番号：6571 東証プライム市場)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 松本 修  
T E L 03-6418-9190

## 中期経営計画「Reborn for 2027」策定に関するお知らせ

当社グループは、2023年6月期を初年度とする5か年を対象とした新たな中期経営計画を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画の概要

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって起きた事業環境の変化及びスタイリストの採用・労働環境の変化等を踏まえて、2023年6月期を初年度とする5か年を対象とした新たな中期経営計画「Reborn for 2027」を策定いたしました。

本中期経営計画は、これまで培ってきた当社グループの強みを事業環境の変化に適応させながら、さらに進化・発展させ、長期にわたって安定的に企業価値を向上できる基盤を構築するための経営目標、経営方針を策定したものであります。

本中期経営計画では、事業成長の源泉である『働く人：スタイリスト』に選ばれる会社となることを、最も重要な経営方針と位置付けております。スタイリストの待遇や働き方の改善に向けた人材投資を強化するほか、人材育成拠点の拡充を国内・海外で進めることで、従業員満足度の向上を図り、より多くのスタイリストに選ばれる会社となることを目指します。

当社グループで働くスタイリストの定着率を高めながら、新たな採用チャネルの拡充により採用数も伸ばすことで、国内の出店余地への新規出店によるシェア拡大、海外の既存国の再成長及び新しい都市への進出等、店舗拡大による事業成長を図ってまいります。

また、人材育成拠点の拡充によるスタイリストのカット技術・接客サービスの向上に加えて、新しい券売機の導入やアプリ開発等によるサービス拡充によりお客様の利便性を高めることで、サービス価値向上による事業成長も図ってまいります。

店舗拡大とサービス価値向上による収益拡大で得た資金を、スタイリストの人材投資に再分配することで、さらにスタイリストに選ばれる会社となり、次の店舗拡大とサービス価値向上による収益拡大につなげる、この事業成長を促す好循環を実現することで、長期にわたって安定的に企業価値を向上できる基盤を構築していきます。

## 2. 中期経営計画における数値目標（連結・概要）

本中期経営計画における数値目標は、以下のとおりであります。

|         | 2022年6月期<br>(実績) | 2023年6月期<br>(業績予想) | 2025年6月期<br>(計画) | 2027年6月期<br>(計画) |
|---------|------------------|--------------------|------------------|------------------|
| 売上収益    | 205億64百万円        | 216億70百万円          | 261億円            | 300億円            |
| 営業利益    | 13億98百万円         | 15億円               | 25億円             | 30億円             |
| 期末連結店舗数 | 720店舗            | 723店舗              | 809店舗            | 917店舗            |

※ 国際会計基準（IFRS）に基づいて作成しております。

なお、中期経営計画の詳細につきましては、2022年8月18日にTDnet及び当社ウェブサイト (<https://www.qbnet.jp>) に掲載いたします。

以上